

2019年度 新人体育大会 バドミントン競技 実施要項

1	大会名	2019年度 長野県高等学校新人体育大会 バドミントン競技大会	
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会	
3	共催	(公財) 長野県体育協会・長野県バドミントン協会	
4	後援	東御市教育委員会 信濃毎日新聞社	
5	主管	長野県高等学校体連盟バドミントン専門部	
6	期日	2019年12月5日(木)、6日(金)、8日(日) 7日は試合がありません	
7	会場	東御中央公園体育館(東御市)	
8	日程	開会式 12月5日(木) 9時30分～ 競技 12月5日(木)、6日(金)、8日(日) 1日目 学校対抗ベスト4まで 2日目 学校対抗・ダブルス 3日目 シングルス 閉会式12月8日(日) 16時00分～予定	
9	参加資格 (県新人大会参加資格に準ずる)	競技団体規定等による資格	当該年度(公財)日本バドミントン協会登録者。
		専門部の特例	① チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 ② 生徒減による複数校の合同チームによる大会参加は認めない。
10	参加制限	(1)学校対抗は男女とも各地区上位6チームが出場できる。 (2)個人対抗は男女とも各地区ダブルス上位4組、シングルス上位8名が出場できる。 (3)学校対抗の編成は、監督・コーチ・マネージャー・選手5～8名とする。監督会議でメンバー変更は可とするが、追加はできない。 (4)コーチは指導者とする。 (5)マネージャーは当該校の職員または生徒とする。	
11	参加料	1,000円	
12	競技規則	(1)(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程・公認審判員規程。 (2)シャトルは第一種検定合格水鳥球とする。主催者準備。(スピード2) (3)敗者審判制も採用する。	
13	競技方法	(1)学校対抗 ①. 2複3単とし、複1・複2・単1・単2・単3の順で行う。 ②. 選手の出場は1対抗戦につき複と単2、単3を兼ねることができる。 (2)個人対抗 ①. 単・複を実施する。 (3)全種目トーナメント方式とする。個人対抗は第3代表決定戦を行う。	
14	表彰	全種目上位3位までに賞状を授与する。	
15	上位大会への 出場権	正式大会名	全国高等学校選抜バドミントン大会北信越予選(長野県松本市)
		学校対抗 男女上位2チームが出場 個人対抗 男女ダブルス4ペア・シングルス4名が出場(開催県のため)	
16	その他	(1)競技の服装について ①. 白一色の着衣を使用する場合は、上衣は襟付き半袖、下衣はショートパンツとする。女子はショーツスカートも可とする。 ②. 色付着衣、ハーフパンツを使用する場合及び使用シューズは(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。 ③. 上衣の背面中央に必ず学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に対して鮮明に映えるものとする。 (2)ゼッケンを使用する場合は白の布地で縦15cm×横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒または濃紺色とする。ゼッケンは4点でとめること。 (3)県大会の申し込みは、地区大会終了後会場で各地区専門委員長に申し込むこと。 (4)個人対抗に参加の場合、敗者審判ができる人数(4名程度)で参加してください。	
17	問合せ先	(県専門委員長) 藤澤直方(須坂創成高校) 026-245-0103	